



ゆくて遥かに

平成 30 年 10 月 22 日 (月)

第 30 号

長野県松本深志高等学校長

名古屋大学工学部説明会 (10 月 15 日)

「理工系に関心のある人は集まれ!」との呼びかけで、月曜日の放課後、物理教室において標記説明会が進路指導部主催で行われました。講師は名古屋大学大学院工学研究科准教授の塚田祐貴先生(材料デザイン工学専攻、長野高校出身)です。出席した生徒 40 名に対して、理学部と工学部の違い、名大全般と工学部各学科の紹介、特に先生が所属されるマテリアル工学科の内容、さらには入試に関するアドバイス、そして最後に「深志の生徒は優秀だから、社会のためにも大学で深く学び、日本や世界で活躍すべきだ」とのエールをいただきました。本校現



進路指導部の大久保先生から資料を提供していただきました

役生の国公立大学の受験者数を見れば、名大は最近二年で**4番目に多い数**(1番は信州大学)となっています。距離的にも時間的にも本校から最も近い旧帝大ということも影響しているのでしょうか。大学の立地や雰囲気、設置されている学科やそこで学ぶ内容、取得できる資格や進路状況など、詳しい様子を知ることは進路実現の第一歩です。今回の説明会は塚田先生にご来校いただき、幸いなことに学校に居ながらにして名大の生きた情報が得られる貴重な機会になったことと思います。

21 世紀型教育モデル校(理科) 研究授業 (10 月 15 日)



本校の理科が県教委からモデル校の指定を受けていることもあり、月曜日の 4 時限、公開研究授業を行いました。授業者は化学の西牧先生、内容は 3 年生の化学実験「改良型ダニエル電池とファラデー定数の測定」、校内だけでなく校外からも 10 名の先生方がお見えになり、熱心に授業を参観されていました。実験は一般的に準備に時間がかかり、薬品や火を扱うことから危険も伴うため、一斉授業の中ではややもすると消極的になりがちですが、科学の方法を知ることは重要

ですし、臭いや熱さ、色など実際に体感してみないとわからないことも多々あります。そして何よりも、体験が感動を呼び、**好奇心**をかきたてたり、記憶に刻まれたりする機会になります。実際今回の実験でも、作成した電池に豆電球を接続し点灯させるという最初の段階で、生徒たちからは「おー!」と歓声が上がりました。大学受験を控えていて時間的余裕との闘いという面はありますが、21 世紀型教育に実験は不可欠と改めて感じました。

第 14 回ビブリオバトルゼミ (10 月 12 日)

今年はビブリオバトル高校県大会が、初めて塩尻市のえんぱーくで 11 月 23 日に開催される予定となっています。全国大会までの道筋がきちんと整った、ということでしょう。その県大会出場の

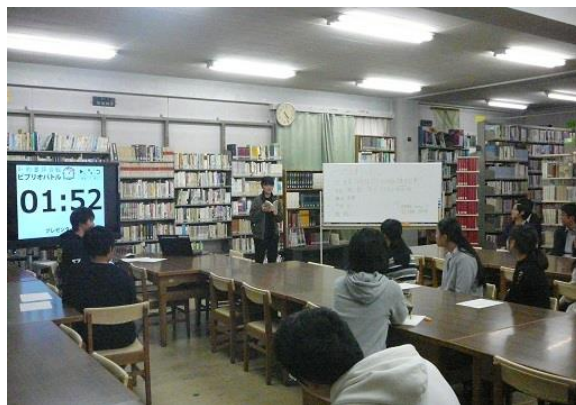
予選も兼ねる形で、先々週の金曜日の放課後、本校図書委員会主催のビブリオバトルゼミが行われました。以前にも紹介しましたが、ビブリオバトルとは、①発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。②順番に一人5分間で本を紹介する。③それぞれの発表の後に参加者全員で



その発表に関するディスカッションを2～3分行う。

④全ての発表が終了した後

に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。(ビブリオバトル公式ウェブサイトより)ということです。今回の参加者(バトラー)は5名、それぞれが持ち寄ったとおきの本を紹介した結果、2年の鎌田さんの「**雑草はなぜそこに生えているのか**」(稲垣栄洋、ちくまプリマー新書)がチャンプ本に選ばれました。



その他の話題をいくつか

★ 定時制通信制生徒生活体験発表大会の県大会が13日(土)、松本市中央公民館(Mウィング)で開催されました。この生活体験発表大会は、定時制・通信制で学ぶ高校生が、学校や職場での体験を通じて感じたことや考えたこと、将来の夢などを発表する場で、全国大会までつながっています。様々な過去や逆境、挫折、失敗を乗り越えて今を懸命に生きている姿、学校生活や部活動で得られた希望、



職場での経験やボランティア活動などを通して学んだことなど、定時制・通信制課程の生徒ならではの体験が、毎大会、生徒自らの言葉で生き生きと感動的に語られます。私も久しぶりに参加させていただきましたが、聴いていて何度も心が揺さぶられました。(それぞれの発表は、毎年「誇りある青春」という冊子にまとめられていますので、興味のある方は校長室までどうぞ) 今大会のアトラクションでは、地元ということで、本校の**ダブルダッチ部**がパフォーマンスを披露、大いに拍手喝采を浴びていました。

★ 卓球の男子団体が新人戦の**中信大会で見事3位**に入賞し、県大会出場を決めました。団体での賞状獲得は久しぶりとのことで、今年の7月に卓球部OB会から寄贈していただいた卓球マシンの成果が早くも出たのかもしれないね。



今週の予定 (A1)

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
22	月	職員胃検診 学年会	中高代表者会
23	火	第1回放送試験 生徒会立会演説会	
24	水	壮行会 生徒会選挙	全国普通科高校長会総会・研究協議会
25	木		全国普通科高校長会総会・研究協議会
26	金		附属松本中進路講話
27	土	校外模試(3年)	県英語ディベート大会
28	日		県英語ディベート大会
29	月	土曜授業 1年大学模擬講義 学年会	